Parsec 3活用事例: Keepalived構文チェッカ

id:maoe

自己紹介

- ▶青江光敏(id:maoe)
- http://d.hatena.ne.jp/maoe/
- ▶株式会社はてな インフラチーム
- ▶ネットワーク設計構築運用
- ▶サーバの面倒など

自己紹介

- ▶青江光敏(id:maoe)
- http://d.hatena.ne.jp/maoe/
- ▶株式会社はてな インフラチーム
- ▶ネットワーク設計構築運用
- ▶サーバの面倒など
- ▶ (インフラチームアルバイト絶賛募集中)

Parsec

- ► Haskellでデファクトスタンダードとなっている parser combinator
- ▶ RWH 16章: Parsecを使う

Parsec

- ► Haskellでデファクトスタンダードとなっている parser combinator
- ▶ RWH 16章: Parsecを使う
 - ▶ Parsec 2を前提としている
- ▶ 最新版はParsec 3

Parsec 3で変わること

- トモナド変換子に対応した
- ► Applicativeのインスタンスになった
- ▶ モジュール名がText.Parsecになった
- ▶ByteStringな入力も可能になった
- ▶ドキュメントがまともになった

Parsec 3で変わること

- ▶モナド変換子に対応した
- ► Applicativeのインスタンスになった
- ▶ モジュール名がText.Parsecになった
- ▶ByteStringな入力も可能になった
- ▶ドキュメントがまともになった

モナド変換子でできること

- ▶ Writerモナドでログをとれる?
- ▶IOモナドでデバッグプリントできる?

モナド変換子でできること

- ▶ Writerモナドでログをとれる?
- ▶IOモナドでデバッグプリントできる?

▶IOモナドでinclude文を簡単にパーズできるようになった!

例: Keepalived構文チェッカ

例: Keepalived構文チェッカ

▶ わかりにくいのでヤメ

例: しりとりノート

こぶた たぬき include つづき.txt きつね ねこ

きょうと とちぎ ざふ ふくい ばらき

どうぶつ.txt

つづき.txt

例: しりとりノート

```
Line "こぶた"
Line "たぬき"
Included [ Line "きょうと"
        , Line "とちぎ"
        , Line "ぎふ"
        , Line "ふくい"
        , Line "いばらき" ]
Line "きつね"
Line "ねこ"
```

構成要素と基本的なパーザ

```
type Note = [Content]
data Content = Line String
             Included Note
pNote = many $ pInclude < > pLine
pLine = Line <$> lexeme (many1 notNewline)
lexeme p = p < * spaces
```

plncludeの実装方針

- ▶includeに続くファイル名(つづき.txt)を取得
- ▶ parserの入力を新ファイルの内容にセット
 - ▶ Text.Parsec.setInputで入力を差し替えられる
- 新ファイルをパーズ
- ▶parserの状態を元に戻す
- ▶新ファイルのパーズ結果を返す

plncludeの実装

- ▶ pFile中でreadFileしてpNoteでパーズしている
- ▶ newContextで現在のポジションや入力を保存しておき、新たな状態でpFileを呼び出す

デモ

- ▶実際のソースコード
 - http://github.com/maoe/shiritori

まとめ

- ▶ Parsec 3からパーザ中でI/Oができるように
- ▶includeを簡単にパーズできるようになった
- ▶ 発展: include * (glob) にも対応している例
 - ▶ keepalived.confパーザライブラリ
 - http://github.com/maoe/text-keepalived
- ▶インフラチームアルバイト絶賛募集中

Q & A

▶ご静聴ありがとうございました。